

会員のみなさま

大阪府臨床心理士会会長 加藤 敬
研修委員会委員長 坊 隆史

平成 29 年度 大阪府臨床心理士会 合同研修会・臨時総会のご案内

平成 29 年度大阪府臨床心理士会 合同研修会および臨時総会を下記のとおり開催いたします。今回は 9 つの企画を 1 日研修の形で実施いたします。午前・午後それぞれについて、希望の研修をお選びください。また、公認心理師に関わる案件を審議するため、臨時総会を開催いたしますので、ご出席していただきますようお願いいたします。

会員の皆様には、ご多忙の時期とは存じますが、積極的なご参加をお待ち申し上げます。

記

1. 日時：平成 29 年 11 月 12 日（日）10：00 ～ 17：00

2. 場所：大阪経済大学 D 館 （※ 7 頁の会場案内地図参照）

3. スケジュール：

★ 9：30～10：00 受付

※今回の研修はすべて事前申し込みのため、当日参加の受付はいたしません。

★ 10：00～12：30 午前の部

	それぞれ第 2 志望まで選択してください			
午前	A	B	C	D

※会場の都合により、定員を制限する場合があります。

★ 12：30～13：45 昼食・休憩（大学の食堂が利用できます）

★ 13：45～14：15 臨時総会

【臨時総会のみ参加は事前申込・参加費は不要です。5 頁参照】

★ 14：30～17：00 午後の部

	それぞれ第 2 志望まで選択してください				
午後	E	F	G	H	I

※会場の都合により、定員を制限する場合があります。

4. 研修内容：

◇ ◆ ◇ 午 前 の 部 ◇ ◆ ◇

《A》 産業部会&医療関係部会コラボレーション企画

医療機関にお願いしたいこと、会社に伝えたいこと ～ 職場復帰支援における医療と産業の連携を目指して

勤労者の職場復帰支援は、職場のメンタルヘルス対策にとって主要なテーマです。心理職は、産業現場と医療機関で支援に関わっていますが、立場の違いによって援助の視点は異なるのでしょうか。今回は、産業部会と医療関係部会がコラボレートし、両部会の心理職の相互理解を目指す研修を企画しました。

両部会の実践者からの事例提供、フロアを交えたディスカッションを通じ、支援や視点の相違点を整理し、よりよい対応に向けて心理職ができることを模索します。なお本研修は、職場復帰支援の経験がある方の参加を想定しています。初学者はインターネットで入手できる厚生労働省の「職場復帰支援の手引き」などの基礎資料で事前学習をお願いします。

企 画：産業部会・医療関係部会

指定討論：片桐 陽子（京都駅前メンタルクリニック）

話題提供：平野 徹（馬場記念病院）

話題提供：阿部 桂大（ティーパック株式会社）

司 会：菊田 和代（三菱電機株式会社）

《B》 福祉領域における心理臨床を考える（5）～障がい者福祉の現場が臨床心理士に求めるものとは

福祉分野は現場の領域が多岐にわたるだけに、専門的な研修の機会は十分とは言えません。福祉部会ではこういったニーズに応えるべく、さまざまな福祉現場をクローズアップした研修を企画してきました。

今回の企画では、地域において障がい者支援に取り組んでおられる平沼遊先生においでいただき、現場の実状をお話しいただくとともに、アウトリーチ型の実践が求められる障がい者福祉の現場において、臨床心理士としての専門性をどう発揮していけばよいのかについて、フロアの先生方とともに考えてみたいと思います。

企 画：福祉部会

講 師：平沼 遊（NPO 法人ちゅうぶ 自立生活センター [東住吉区障がい者相談支援センター]・ナビ）

司 会：田中 優子（帝塚山学院大学大学院）

《C》 スクールカウンセリングにおけるコンサルテーション ～ 個人面接を基に

学校から求められるスクールカウンセリングの役割は、全国的な傾向として、個人面接と共に（時にはそれよりも）、ケース会議やコンサルテーション、あるいは心理教育などが重視されることが多くなります。しかし、コンサルテーションがより効果的であるためには、個別の事例をしっかりと見立て、全体像をつかみ、学校との関係で何か起きているのか、何が問題なのか、ということを読み取っていくことが必要です。この研修では、個人面接だけでなく、学校におけるコンサルテーションのご経験も豊富な西井恵子先生を講師に迎え、小学校から高校

までの事例を基にスクールカウンセリングにおけるコンサルテーションのあり方について学びたいと思います。

企 画：教育部会
講 師：西井 恵子（谷町子どもセンター・関西心理センター）
司 会：溝口 前子（中村メンタルクリニック）

自主企画

《D》 摂食障害を抱える本人・周囲へのサポート ～ 疾病・本人・周囲が求める関わり方を理解する

摂食障害は、罹患者が2万人を超え、潜在的な患者を含めるとその数はさらに多くなると言われています（安藤，2016）。一方で背景要因の多様さから、病態や事例性を理解することが難しい疾病ともいわれ、摂食障害が疑われる方や、その周囲の方から相談を受けた際に対応に悩む心理士も多いと思います。そこで本研修では、地域活動支援センターや家族会の実践を通して、摂食障害を抱える方々の心理-社会的側面に寄り添ってこられた武田綾先生をお迎えし、講演と討論を通して基本的な関わり方のあり方を考えます。また疾病の解説に留まらず、本人や周囲の方が求める関わりや、臨床的意義のある関わりについての理解を深めます。

企 画：竹田 剛（なにわ生野病院）／研修委員会承認企画
講 師：武田 綾（特定非営利活動法人のびの会）
話題提供：武久 千夏（なにわ生野病院）
司 会：竹田 剛（なにわ生野病院）

◇ ◆ ◇ 午後の部 ◇ ◆ ◇

《E》 私設心理相談臨床の実践 ～ 創意と工夫

クライアントを引きつける魅力ある私設心理相談室とはどんな所でしょう。私設心理相談室は開設する心理士のオリジナリティーが反映されます。今回はその中でも独自の魅力ある私設心理相談活動を展開されている亀井敏彦先生をお招きしました。亀井先生は名古屋の「はこ心理研究所」で、縄文土器制作や様々な野外活動の試み等のユニークな取り組みを実践されています。こうした取り組みをお聞きしながら、心理職の国家資格化の中での私設心理相談領域の「創意と工夫」のあり方を考えていきます。研修をとおして私たちの心理臨床に有益なヒントが頂けることでしょう。参加は私設心理相談開設の有無や所属領域、経験は問いません。どうぞふるってご参加ください。

企 画：私設相談部会
講 師：亀井 敏彦（はこ心理研究所）
司 会：吉田 俊治（こころのさと心理相談室）

＜F＞ 新たな被害者を出さないための加害者臨床

矯正施設出所後の加害者の再入所率は近年約 60%と高い傾向にあります（平成 28 年版犯罪白書）。加害者臨床の現場では、心理的支援だけではなく、法律・生活・就労への助言や家族への支援など幅広く求められています。本研修では、弁護士・保護司・スクールカウンセラーの各々の立場による再犯防止のための活動、関係機関との連携、また司法・矯正領域における臨床心理士の専門性の活用について考えていきます。前半は、弁護士、保護司からの本人支援と、スクールカウンセラーからは家族支援について発表し、後半は、元家裁調査官で犯罪心理学ご専門の坂野剛崇先生を指定討論者として質疑応答を行います。

企 画：司法・矯正部会
指定討論：坂野 剛崇（関西国際大学）
話題提供：笠原 麻央（大阪弁護士会 弁護士）
話題提供：笠谷 光（大阪市保護司会）
話題提供：松谷 真美（司法心理研究所）
司 会：犬山 和行（英真学園高等学校）

＜G＞ 対応の難しい保護者の理解と関わり ～ 保護者の抱える問題への理解とその支援のあり方を考える

福祉領域の現場に限らず、こどもの相談・支援を行う上で、保護者対応は非常に重要です。保護者に相談ニーズがあれば、保護者と臨床心理士やその所属機関との間に、多くは良好な関係が形成されます。しかし、時として保護者側から枠組みを超えた対応や厳しい要求を申し出られることがあり、こういった場合は難しい判断を迫られることになります。

今回は楠凡之先生より、対応が難しい保護者について、具体的な事例をもとに保護者の抱える問題を理解し、その関わりや支援のあり方についてご講演いただく予定です。

企 画：福祉部会
講 師：楠 凡之（北九州市立大学）
司 会：服部 隆志（大阪府東大阪子ども家庭センター）

＜H＞ 睡眠障害に対する認知行動療法 ～ 理論から実践まで

睡眠の問題は独立した問題であるだけでなく、さまざまな精神疾患や身体疾患に併発して認められます。最近の研究では、これまで不随症状であると考えられていた睡眠の問題（例えば、うつ病患者の不眠、ガン患者の不眠、不登校児のリズム障害）を解消することで、主症状や問題（例えば、抑うつ症状、疲労感、不登校）の軽減・改善につながるということが明らかにされています。また、睡眠薬治療では効果が認められなかったクライアントに対しても、睡眠改善に加えて減薬促進効果が期待できることが示されています。本研修会では、睡眠の基礎メカニズムについての理解を深めるとともに、睡眠障害に対して有効性が明らかにされている認知行動療法の実践方法についてお話しします。

企 画：医療関係部会
講 師：岡島 義（早稲田大学人間科学学術院）
司 会：吉川 征延（阪南病院）

自主企画

《Ⅰ》 家族形成に生殖医療を必要とする人たちへの心理支援

日本では、21人に1人が体外受精によって生まれています。体外受精を含む生殖医療は、家族形成の身近な選択肢となっており、それに関する希望や悩みを抱えているクライアントは、私たちの活動する臨床領域にも数多く存在するということです。また、生殖医療技術の進歩に伴い、がん罹患した人たちやセクシュアルマイノリティの人たちなど、生殖医療を希望する人たちの範囲は広がり、家族のかたちは多様化しています。本研修では、生殖心理カウンセリングの現場でご活躍されている先生方をお招きし、生殖医療における心理の基礎や生殖医療を必要とする人たちの背景や現状についてご講義いただき、その心理支援について考えたいと思います。

企画：江田 いずみ（生殖心理カウンセラー/がん・生殖医療専門心理士）

／研修委員会承認企画

講師：荒木 晃子（立命館大学衣笠総合研究機構）

講師：門田 貴子（岡山二人クリニック）

話題提供：五月女 麻衣（岡山県不妊・不育ところの相談室）

司会：江田 いずみ（生殖心理カウンセラー/がん・生殖医療専門心理士）

5. 諸手続き

●研修および臨時総会に参加される方

① 申込締切：9月29日（金）（当日消印有効）

締切厳守でお願いします。

当日受付はいたしませんので、ご注意下さい。

②参加費：

大阪府臨床心理士会会員 3,000円

非会員（但し、臨床心理士資格取得者に限る） 5,000円

③参加ご希望の方は、同封の郵便振替払込用紙に必要事項を記入し、参加費を入金してください。「払込金受領証」をもって領収書といたします。特に領収書が必要な方は、研修当日に事務局受付までお越しください。

④振込先 ゆうちょ銀行 00950-6-64668 大阪府臨床心理士会

⑤郵便振替払込用紙には、午前と午後の希望する研修をご記入ください。なお、定員を超える参加希望があった場合、他の研修にご参加していただくことがあります。振替払込用紙には、午前・午後それぞれ第二希望までご記入ください。

⑥希望研修が未記入の場合、当日ご希望の研修に参加できないこともありますので、あらかじめご了承ください。

⑦参加費入金後は、研修の変更をお断りさせていただきます。

⑧参加申し込み締め切り9月29日（金）までに手続きされた参加者には、10月下旬に「参加証引換票」のはがきをお送りします。当日忘れずにご持参ください。

⑨一度入金された参加費は返金できません。ご了承ください。

- ⑩本研修は、資格更新のための研修ポイント（2点）を申請予定です。
研修会終了後、各研修会場にて、「参加証」と交換で、研修証明書を配付します。
（遅刻・早退は30分以内を限度とします）。

●臨時総会のみ参加される方

- ①臨時総会のみ出席される場合、事前申し込みおよび参加費の支払いは不要です。当日、会場へお越しください。
- ②研修会への当日参加はできません。また、臨時総会のみ参加の場合、資格更新のための研修ポイントも付与されませんので、ご注意ください。

6. 問い合わせ先

お問い合わせは、大阪府臨床心理士会事務局まで、メールまたはFAXをお願いします。
2週間以内に返答がない場合、メールかFAXが本会事務局へ届いていない可能性があります。
再度お問い合わせくださいますよう、お願い致します。

大阪府臨床心理士会事務局
Mail : osakacp@osccp.jp
Fax : 06-6942-5110
Home Page : <http://www.osccp.jp/>

7. 会場（大阪経済大学）へのアクセス

- ・阪急京都線「上新庄」駅、徒歩約15分
- ・地下鉄今里筋線「瑞光四丁目」駅、徒歩約2分
- ・市バス「大阪経大前」下車

大阪経済大学

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅 2-2-8



8. 託児サービスのご案内

小さなお子様がいる方でも当日、安心してゆっくりご参加いただけるよう、託児サービスをご用意しております。

利用可能時間	午前9時30分から午後5時30分まで
対象年齢	3歳以上6歳まで（未就学児に限ります）
対象	合同研修会の参加者（非会員もご利用できます） ※臨時総会のみ参加者はご利用できません。
定員	15名（先着順）
託児場所	大阪経済大学内（申し込まれた方に後日お伝えします）
利用料金	2,000円（他府県会員も同じ）
利用方法	予約制
託児形態	託児サービスは株式会社ポピンズに委託して実施します。
利用申込・お問い合わせ	同封の案内チラシをご確認いただき、利用申込書に必要事項をご記入のうえ、株式会社ポピンズまでFAXにてお申し込みください。 株式会社ポピンズ大阪支社 チャイルドケアサービス部 担当：竹内・平尾 電話 06-6367-2100 FAX 06-6367-2105
その他	保育に配慮が必要な場合は、ご予約時にお申し出ください。 大阪府臨床心理士会および大阪経済大学は、本サービスおよび会場内外での事故等の責任を負いかねますので、ご了承ください。 詳細は同封の案内チラシを御覧ください。